

寺小だより

令和2年度 冬休み号 NO.11
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上 佐智子
☎ 0721-29-1477

年の終わりに

先日、5年生の家庭科の授業を見た時のことです。掃除の実習で、役割分担して教室をきれいにしていました。新聞紙を濡らして窓ガラスをみがくと、窓ガラスはピカピカになりました。また、歯ブラシを使いながらロッカーのすみずみまで掃除したり、廊下の壁の汚れをみがいて落としたりしていました。みんなで工夫し、一生懸命に掃除し終わった後は、教室が明るくなったように感じるくらい、きれいになっていました。

普段の掃除を見ていると思うのですが、どこの場所でも子どもたちは熱心に掃除しています。素晴らしいことです。たくさんの方が使う下足室や階段・廊下は毎日掃除していても砂やほこりがあります。職員室前の廊下担当の3年生は、置いてある物を動かして、ていねいに掃除しています。清掃活動は本校で継続して取り組んでいることのひとつで、生きる力につながると考えています。ご家庭の大掃除でも、子どもたちが活躍してくれることを願っています。



新型コロナウイルス感染予防に努めた2020年が終わろうとしています。常にマスクを携帯する、場を移動したときは手洗いや消毒をする、非日常がまるで日常になってしまった1年でした。新しい年がすべての人にとって、少しでも明るい年になることを、祈らずにはられません。みなさま、よいお年をお迎えください。

◎四角の中は、子どもたちも読みましょう。



みのまわりを きれいにして あたらしい年を むかえよう

そうじの時間に見ていると、みんなは とても そうじが上手です。冬休みになったら、じぶんの家で みのまわりを片づけて そうじをしましょう。
高学年の人は、家族の一員として自分にできることをやってみましょう。